

第 600 記念号 **金沢百万石**
Kanazawa Hyakumangoku
 Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0600 2011 4.28

“ポリオ撲滅イルミネーションin金沢城”写真展



会場の「つちや」玄関 ←



平成23年4月18日(月)～24日(日) 午前10時から午後5時まで
 場所「土家」主計町2-3 TEL090-8097-4702

A賞 辻修二 様(横川)

写真 当選者 ☆ 金沢百万石RC

- A賞 辻修二 様(横川)
- B賞 尾川義夫 様(小立野) 高川武士 様(緑が丘)
- C賞 北山正勝 様(暁町)、 加藤正直 様(横川) 北本修 様(袋島町)、津田朝子様(並木町)



クラブ例会予定 2010-2011 年度

- 4/21 若林忠司様「金沢のお寺あれこれ」
- 4/28 川きみよ会員
- 5/12 地区協議会打ち合わせ
- 5/19 金沢市内整備課

若松ガバナー補佐5月19日(木) 来訪

2010～2011

- (役員)** 会長：藤間勘菊 **エグゼクティブ**：西村邦雄 副会長：北山吉明 幹事：宮永満祐美 副幹事：上杉輝子
 前会長 村田祐一 会計：竹田敬一郎 SAA：永原源八郎
- (理事)** **クラブ管理運営委員長**：水野陽子 副：二木秀樹(親睦：上杉輝子 プログラム：魏 賢任
 SAA：永原源八郎 ニコニコ：二木秀樹 友好・クラブ細則：井口千夏 **奉仕プロジェクト委員長**：吉田昭生
 副：魏 賢任(職業：申 申奎 社会：野城 勲 国際：木村幸生 ラオスITセンタープロジェクト：炭谷亮一)
会員組織委員長：金沂秀 副：杵屋喜三以満 (会員増強：金沂秀)
ロータリー財団委員長：木場紀子 副：東海林也令子(ロータリー財団・米山：吉田昭生 年次寄付：藤間勘菊)
広報委員会委員長：多田利明 副：北山吉明・土田初子(広報：東海林也令子 ロータリー情報：土田初子
 会報：石丸幹夫) **PETS・地区協議会実行委員長**：北山吉明 副：多田利明、宮永満祐美、井口千夏
- 理事：常任理事**：石丸幹夫 **★太字：理事役員**

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19：00
 事務室 ライブ1ビル2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代
 E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/
 事務局執務時間 月火水金 10：00～16：00 木 15：00～20：30 休憩時間 12：00～13：00 休日 土日祝日



例会優り

602回

ホテル日航 5F

2011 4.21 (木)

出席率 20/36 55.56%

2月修正出席率 72.06%

点鐘

SONG 奉仕の理想

四つのテスト

藤間勸菊会長挨拶：一日に一つでもいいことがあればというお話で、昨日新聞を見ていましたら、文化というのはしたたかだと言うことを松村知美さんが書いていらっしゃいました。私もそう思います。文化って、何だろうといいますがと一人一人に根



付いている文化があると思います。韓国の方がいらしたときに、山野市長さんにいろいろお話をしして伝統工芸や金沢の歴史文化のお話をなっさっていたときに、やはり文化芸術の創造都市として金沢を位置づけていらっしゃいました。やはり外国の方から見ても金沢はしたたかに災害があろうが何があろうが文化を大事にして行く、そういう土地柄だと思います。

ゲスト紹介 卓話者 若林 忠司先生 米山奨学生 李 曉燕さん

《 食事 ・ 歓談 》

幹事・委員会報告報告

魏賢任次期幹事 5/7 街頭募金について 世田

谷中央 5/17(火)12:30 出席 会長・幹事他 7人



ニコニコBOX

二木委員長

¥7,000 本年度累計 ¥701,539 残高¥3,141,523-

藤間会長 主計町の桜は葉桜になりました。若林様、ようこそ。リギョエンさんようこそ。石丸会員 「若林忠司先生をお迎えして」金沢の歴史など楽しみにしています。家内も参りました。木場会員 李さんようこそ。「予備審議」が提出できて良かったですね。永原会員 若林先生「金沢のお寺あれこれ」楽しみに致しております。又、リ・ギョエンさんの近況報告もよろしく。

講話の時間

～金沢のお寺あれこれ～ 若林 忠司先生

講師紹介： 昭和 19 年金沢市生 42 年金沢大学卒業 中学校教師として 38 年勤務
定年退職後、2 年間 国立工専に勤務 現在金沢城 兼六園研究会会員 あすなろ倶楽部会員 文芸誌「コスモス」同人 主な著書「英語の中に定着した日本語」「Oh! ワンダフル英語」「いらっし よるまっし」「空と海の逆回転」



講話要約

1、寺院の数 約 400 電話帳(職業別)約 370 巡って寺院 約 100

【寺町寺院群 約 70 卯辰山寺院群約 50 小立野寺院群 約 40】【参考】 神社 約 300

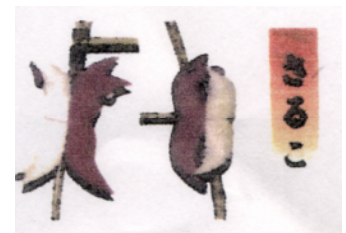
2、寺院巡りの楽しみ&マナー

- ・お墓は著名人と向き合える場所。著名人、偉人の人物像や事績を資料から知る。
- ・「拝観」という漢字。広辞苑の定義＝見ることの謙譲語、つつしんで見ること。
最初に「拝」、次に「観があるように、まずは「拝む」、次に「観る」ことが大切。
- ・数珠を持っていくこと。

3、金沢駅周辺のお寺

1

- ①久菖寺(きゅうしょうじ)(堀川) 縁結びの紅白一對のサルコという名の人形
- ②放生寺(ほうしょうじ)(広岡) 郷土史家・森田柿園の墓
・境内に大乘寺旧跡の石柱。なぜここに石柱が建っているのかという疑問。
大乘寺はかつて木の新保に移転(現在の JR 金沢駅近く)



4、「加賀三光」の伝説のお寺・光徳寺 拙著『空と海の逆回転』(共栄印刷)より

①玉川町(以前は六枚町にあった)、②七尾馬出町(うまだしまち)、③八田町 「加賀三光のお寺」として語り継がれている。六光、七光、八光の連数字で結ばれる時期があった。

光徳寺のルーツは木越の里、開祖は富樫ゆかりの富樫佛誓の孫・宗性
富樫佛誓＝富樫泰家(義経・弁慶の安宅の関での人情関盛)

◆「長享の乱」。長享二年(1488)、光徳寺は一向一揆の時代に守護富樫政親を高尾城で倒す。

「百姓の持ちたる国」となる。

◆天正8年(1580)「木越の乱あり。傷跡は今なお「血の川」に残る。光徳寺の歴史はその幕を閉じる。その頃、光徳寺に松丸、竹丸、梅丸の三兄弟あり。

加賀三光はいずれも三兄弟から出たものという。玉川町の光徳寺、八田町の光徳寺はともに姓は井上、七尾光徳寺は富樫の姓を名乗っている。(注) 富樫の漢字

伝説と史実の境界線が不鮮明。偶然と必然の距離がどのくらいか測れないが、歴史的に結ばれた必然、連鎖という思いを強くした。

5、大乘寺 本多家の菩提寺。「十二義士の墓がある。→”日本最後の仇討ち””加賀忠臣蔵”と言われる事件があったことを知る。加賀藩老本多政均(まさちか)が暗殺される。

6、寺院巡りで役だった資料(無料)

- 金沢市観光交流課発行 ①心の道(卯長山山麓寺院群)
②静音(しずね)の小径(寺町寺院群)
③いし曳の道(小立野寺院群)

金沢検定では寺院に関する問題が出題されている。よく出る寺院は雨宝院(千日町) 観音院(東山)、寺明院(神宮寺)、松月寺(寺町)、宝円寺(宝町)・・・など。

点鐘

地区協議会開催のご案内

金沢百万石ロータリークラブ会長 藤間 勘菊 実行委員長 北山 吉明

1.開催日時・場所 平成23年5月15日(日) 石川県地場産業振興センター 本館
石川県金沢市鞍月2丁目1番地 TEL 076(268)2010

2.出席義務者 **【次期クラブ会長会議】**



出席対象者: ガバナー、ガバナーエレクト、現・次期地区幹事、
現・次期地区財務委員長、次期監査委員長、次期クラブ会長
オブザーバー: ガバナーノミニー、次期地区財務委員

【全体会議】

出席義務者: 次年度 会長・幹事・会計・理事・役員・各委員長・
新会員(入会3年未満)

※上記にかかわらず、出席をご希望の方には自由にご参加ください。
※ネームプレートは各自ご持参いただきますようお願いいたします。

3.登録料 4,000円(既に、半額負担をいただいております。)

出欠については、別紙の登録者名簿に記入済みですが、ご確認頂きご都合のお悪い方は事務局まで
ご連絡をお願いいたします。

4.プログラム概要

【次期クラブ会長会議】 本館 第7研修室

※今回は会長・幹事・会計部会は別途開催せず、全体会議前に次期クラブ会長会議を開催し、次年度予算のご承認をお願いすることとさせて頂きたく存じます

- 11:35 次期クラブ会長会議 受付開始
11:55 次期クラブ会長会議(次年度予算の承認)
12:30 終了 ※終了後、会長会議出席者のみお弁当をご用意させて頂きます。

【全体会議】 本館大ホール

- 12:30 登録開始
13:00 開会点鐘
13:10 ガバナーあいさつ他
13:30 ガバナーエレクト所信表明
14:05 地区協議会の主旨表明
14:15 米山ホームカミング学友 スピーチ
14:35 休憩
14:45 パネルディスカッション テーマ「今こそロータリーに真価を！」 公開
16:15 ガバナー所感他
16:50 閉会点鐘

「黒船来航と識字率」



日本が江戸中期にさしかかる18世紀、欧米では産業革命が起こった。当時の欧米列強は、新しい市場と植民地を求めて、アジアになだれこんだ。

18世紀後半、異国の船が日本近海に出没し始める。ロシア、フランス、イギリス、そしてアメリカである。アメリカは再三来訪し、捕鯨の寄港地として日本を求めた。ペリーの強硬な態度を拒みきれず、1854年、ついに215年ぶりに国を開いたのである。日米修好通商条約というとんでもない不平等条約を結ぶが、なぜ日本は、その当時他のアジアの国のほとんどが欧米列強の植民地となったのに、日本は植民地にされなかったか、私は理由として次の2点を挙げたい。

第1点、日本は各藩に訓練され統率された武士という武装集団が存在したこと。

第2点、当時の日本人の識字率は欧米先進国の平均を上回っていたこと。

第1点に関しては、火力に関しては日本は到底欧米にはかなわないが、戦火を交えれば、武士の存在が有り、欧米も無傷ではいられず、かなりの被害が見込まれていた。

第2点に関しては、そのような識字率を比較する統計など当時は存在しなかったが、日本を植民地にしようと江戸湾に侵入して来た、イギリスの提督ビッグドルが、江戸の民衆はどんな生活状態なのか見ようと望遠鏡を使って観察していると、野良作業を終えたフンドシ姿の農民が本屋で立ち読みしている光景を発見し大変驚き、こんなに文化程度の高い国を植民地にしたら、日々反乱が起こり、這々の体で逃げ出すのが落ちだと考え、日本を植民地にすることをあきらめたというエピソードが残っている。

識字率の高さが150年前の日本を救う一助になったことに教育の重要を改めて再認識した（150年前の日本人の識字率30%、イギリス人は15%と言われている）。

「タバコの真実」その30 2011. 4. 28.

村田祐一



昨年暮れ、H新聞に「ニコチンがアルツハイマー病予防に効果があるかも」との動物実験が紹介されていました。将来は「毒を以て毒を制する」ニコチンを利用した医薬品が開発されるかもとも。これを読まれた喫煙家の方は「わが意を得たり」と思われるかも知れません。しかし、少し冷静に考えてください。たばこにはニコチン以外に沢山の有害物質が含まれています。発がん性物質、動脈硬化など血管を傷害する物質、呼吸器を障害する物質など数えたらきりがありません。アルツハイマーにならなくとも動脈硬化により血管障害性の痴ほう症になる確率が喫煙者には高い。また、喫煙者の平均寿命は短いのでアルツハイマーになる前に死んでしまうのかも知れません。この記事を書いた記者の方はたぶん喫煙者であると思います。自分自身を慰めるような記事を書いたのだと推測します。研究者もアルツハイマーの予防にタバコを吸うのは良くないとコメントしていますが、この項は小さく書いてあります。公平さ、冷静さを要求されているマスコミ人もニコチン中毒に罹っていると、タバコに関しては我田引水する事が判ります。

地区大会実行委員会と次年度理事役員会のご案内

日時：4月28日(木) 例会後 場所：ホテル日航金沢
議件：1. 地区大会の4月の業務進行状況 2. 地区大会の5月の予定 3. その他
今回は次年度理事役員会も開催します。案内については別途させていただきます。

4月以降の金沢市内8RCの例会変更

金沢RC 5/25(水) 18:00～ 金沢ニューグランドホテル「チャリティ・オークション」6/8(水) 休会
金沢東RC 5/2(月) 休会
金沢西RC 5/6(金) 休会 5/27(金) 6:30大乗寺「早朝例会」6/24(金) 18:00～金沢都ホテル「最終夜間例会」
金沢南RC 6/28(火) 休会
金沢北RC 4/28日(木) 休会 6/16(木) 休会 6/30(木) 18:30～ 松魚亭 「最終夜間例会」
金沢香林坊RC 5/2(月) 休会
5/9(月) 休会 6/20(月) 18:30～「やれやれ会」
金沢みなとRC 5/31(火) 休会
金沢百万石RC 5/26(木) 休会

会 員 消 息

クラシック音楽家による東日本大震災チャリティコンサート 満員の聴衆



ラストは北山会員が「仰げば尊し」の米国での原曲 **Graduation** を独唱した。

とき：2011年4月24日（日曜日）ここ2時開演
 ところ：石川県文教会館ホール 金沢市尾山町10-5
 チケット：義援金1人2000円（入場券として）：

この義援金は全額被災地に送金いたします。

出演者：稲垣絢子（ソプラノ） 岩田志貴子（ソプラノ）
 鶴見彩（ピアノ） 遠藤文江（クラリネット）、' 大西真澄（メゾソプラノ）
 ダニール・グリシン（ヴィオラ） 川岸香織（ピアノ） 北山吉明（テノール）
 古宮山由里（ピオラ） 米谷昌美（ピアノ） 酒井珠江（ピアノ）
 田代真佐子（フルート） 直江学美（ソプラノ） 藤舎真衣（横笛）
 中田佳珠（ピアノ） 水上由美（バイオリン） ルードビット・カンタ（チェロ） 北山真美（ナビゲーター）

実行委員会 代表 北山吉明

後援：北陸放送、北国新聞 石川県ピアノ協会



最後は出演者全員でふるさとを合唱

ドイツからの訪問客を金沢市に迎えて 2010.4.20（水）19:00 ガーデンホテル 石丸幹夫



Frau Bettina Adenauer（ケルン）
 ドイツ アデナウアー元首相のお孫さん



ドイツ総領事 Dr.Alexander Olbrich 氏（大阪 RC）と
 夫人の Rebekka Magnusdottir-Olbrich さん

独日協会のメンバー27人が金沢市に あいにくの東日本大震災となったが予定通り来日した。